

東京外国為替市場委員会 第 213 回会合 議事録

開催日時 2018 年 7 月 24 日 13 : 00～14 : 00
場 所 日本銀行本店
議 長 星野 昭
副 議 長 青山 宏明
副 議 長 大澤 孝元
書 記 廣瀬 敬久
出 席 者 22 名

I. 書記および委員の退任および新任の件

星野議長より、重本書記から退任の意思が示されたとの報告があり、了承されました。また、後任として、廣瀬敬久氏（日本銀行）から委員および書記への立候補があったとの報告があり、全会一致で選任されました。

II. 準委員交代の件

星野議長より、本田準委員が退任し、高木健司氏（日本銀行）が後任となる旨が報告されました。

III. 新委員選任の件

星野議長より、以下の方々から委員への立候補があったとの報告があり、各候補者による所信表明と推薦人による推薦を経て投票が行われ、新委員に選任されました。

大熊 貴之（野村アセットマネジメント）
桑野 貴 （ゴールドマン・サックス証券）

IV. GFXC ミーティングのフィードバック

星野議長から、6/27 日に開催されたグローバル外為市場委員会（GFXC）会合の様様について報告がありました。

その中で、新たな正副議長の選任（星野議長は GFXC 副議長に選任）が行われ、今後 4 つの作業部会の下、「グローバル外為行動規範」（グローバルコード）の浸透とバイサイドを中心とした遵守意思表示先の拡大を図っていくとともに、コード自体のブラッシュアップにも継続的に取り組むことが確認された旨、説明がありました。

また、コード策定から 1 年間の成果と今後の課題をまとめたペーパーが公表される予定であることも付言されました。

V. グローバル外為行動規範の本邦市場参加者への展開

星野議長より、東京市場における 2017 年度の各業界におけるコードの遵守促進活動状況について説明され、今年度も引き続き働きかけを行っていくことが確認されました。

VI. バイサイド小委員会および市場調査小委員会開催報告

石橋小委員長から、バイサイド小委の様子が報告されました。また、市場調査小委の活動に関し、高木準委員が「外国為替取引高サーベイ」（2018/4月調査分）の概要について説明した後、石橋小委員長から調査結果について後刻記者会見と公表を行うことが報告されました。

VII. ファンド為替PVP化プロジェクトの進捗

山内運営小委員長より、第4回外為決済リスクに係るラウンドテーブルの内容について報告されました。また、今回の報告によりプロジェクトチームの活動は一区切りとなるが、対応の状況を随時フォローすることも、あわせて説明されました。

VIII. 次回のフォレックスセミナーについて

石川委員より、8月27日に開催予定のフォレックスセミナーについて案内がありました。

以 上

(別紙)

東京外国為替市場委員会委員名簿 (7月24日現在)

<委員>

議長・BCP小委員長	○星野 昭	(三菱UFJ銀行)
副議長・CoC小委員長	○青山 宏明	(みずほ銀行)
副議長・Eコマース小委員長	○大澤 孝元	(バークレイズ銀行)
書記	○廣瀬 敬久	(日本銀行)
運営小委員長	○山内 太朗	(三菱UFJ信託銀行)
広報小委員長	○大木 一寛	(EBS デイリングリソースシージャパン)
法律問題小委員長	○荻沼 慎二	(三井住友信託銀行)
教育小委員長	高山 典大	(野村證券)
市場調査・バイサイド小委員長	○石橋 優	(三井住友銀行)
	○廣田 泰司	(JPモルガン・チェース銀行)
	○石川 昌信	(トウキョウフォレックス上田ハーロー)
	○宗川 雄視	(トムソン・ロイター・マーケットツ)
	○宮崎 誠	(CLS)
	○好川 弘一	(バンクオブニューヨークメロン証券)
	○岩崎 拓也	(バンク・オブ・アメリカ・エヌ・エイ)
	時田 剛	(BNPパリバ証券)
	○狩野 弘一	(シティグループ証券)
	○大熊 貴之	(野村アセットマネジメント)
	○桑野 貴	(ゴールドマン・サックス証券)

<準委員>

○伊藤 祐介	(マネー・フローカース・アソシエーション)
小柳 徳明	(三菱UFJ銀行)
○藤平 武文	(みずほ銀行)
○山本 浩司	(三井住友銀行)
○中野 琴音	(バークレイズ銀行)
○高木 健司	(日本銀行)

<オブザーバー>

上村 晃嗣 (財務省)

(注) 敬称略 (順不同)。○は今回出席。